

佐世保観光マーケティングレポート

SASEBO TOURISM MARKETING REPORT

公益財団法人佐世保観光コンベンション協会

第2四半期レポート (7月～9月)

2025

目 次

P02 第2四半期サマリー（7～9月）

P03 I. 国内観光市場動向

- （1）【全国】日本人国内延べ宿泊者数
- （2）【全国】訪日外国人延べ宿泊者数
- （3）関心度指数

P06 II. 佐世保市の第2四半期観光動態

- （1）【佐世保市】訪問者数（年代別）
- （2）【佐世保市】訪問者数（ブロック別）
- （3）関心度指数

P09 III. SNS分析

P10 IV. 佐世保観光案内所での相談内容

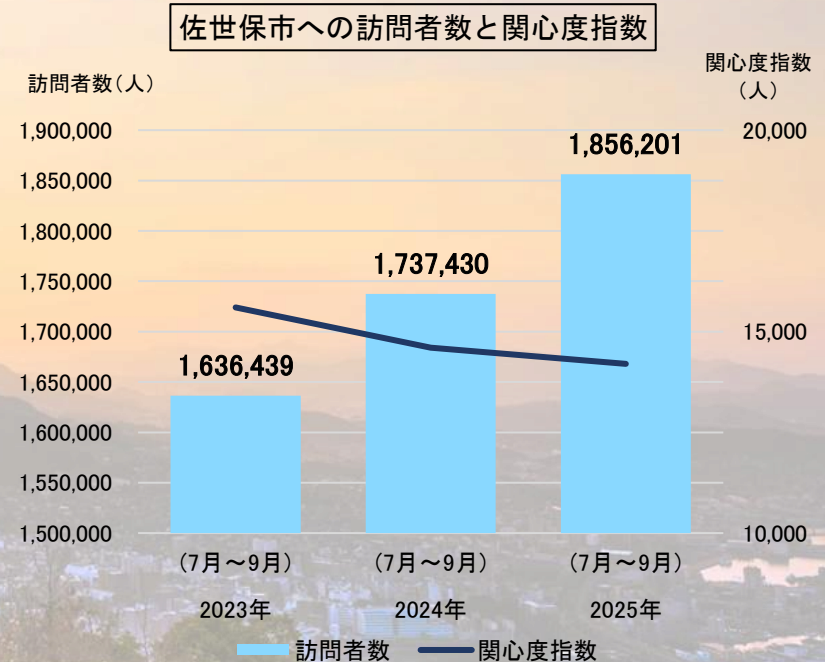
P11 V. 佐世保市観光アンケート調査速報

- （1）来訪者属性
- （2）旅行スタイル
- （3）佐世保市を選ぶきっかけとなった情報源
- （4）旅行先を佐世保市に決めたきっかけ
- （5）旅行中に楽しんだこと
- （6）訪問場所
- （7）今回の旅行で良かったこと、感動したこと、スポットなど（自由記述）
- （8）満足度

2025 第2四半期 (7～9月) SUMMARY

**2025年7～9月期の佐世保市訪問者数は185.6万人、
前年同期比106.8%で増加傾向。40代の来訪が大幅に増加。**

- 2025年7～9月期の佐世保市への訪問者数は185.6万人で、前年同期比106.8%で前年より増加傾向。
- 年代別では30代の来訪者は安定的に推移し、40代が前年比122.0%と大きく増加した一方で、50代は96.2%と微減。
- 地域別では、九州・沖縄からの訪問者が68.1%と引き続き多く、北海道・東北など遠距離圏が増加。近畿や中国・四国では減少が見られる。
- 「佐世保 観光」など市内観光に関わる検索数は微減。
- SNS上では「佐世保 観光」「佐世保 旅行」の投稿数が増加し、旅行体験の共有を中心とした発信が活発化している。



出典) ヤフー・データソリューション DS.INSIGHT
おでかけウォッチャー

I. 国内観光市場動向

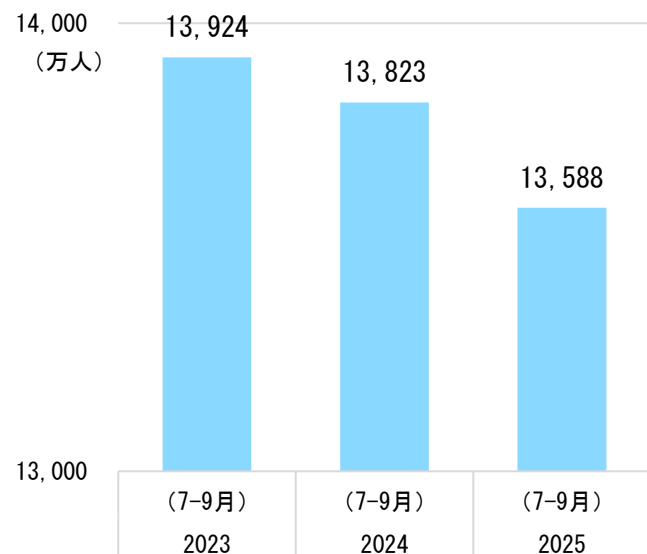
(1) 【全国】日本人国内延べ宿泊者数

2025年7～9月期の宿泊者数は13,588万人。前年同期比98.3%と微減。

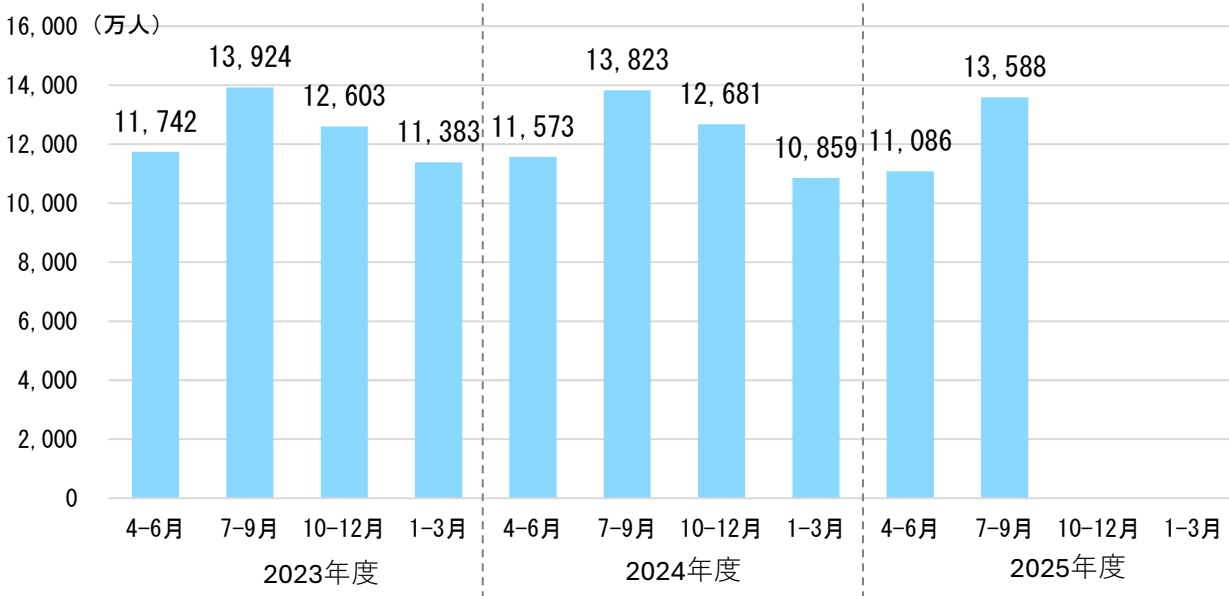
- 2025年7～9月期の宿泊者数は13,588万人で、前年同期比98.3%とやや減少傾向となった。
- 一方で、2025年4～6月期からは22%の増加と大きく増加しており、夏季の観光需要が引き続き堅調であることがうかがえる。
- 例年、10～12月期は減少に転じており、今期も同様の動きが想定されるため、秋季から冬季にかけての誘客策が重要となる。

	2023	2024	2025	2024年比	
	(7-9月)	(7-9月)	(7-9月)		
宿泊者数（万人）	13,924	13,823	13,588	98.3%	↘

7～9月期3か年比較



日本人国内延べ宿泊者数の推移



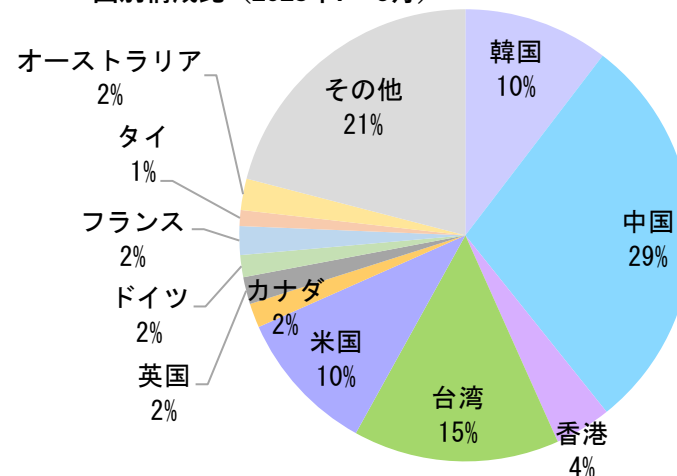
(2) 【全国】訪日外国人延べ宿泊者数

2025年7～9月期の宿泊者数は4,085万人。前年同期比101.3%と微増。

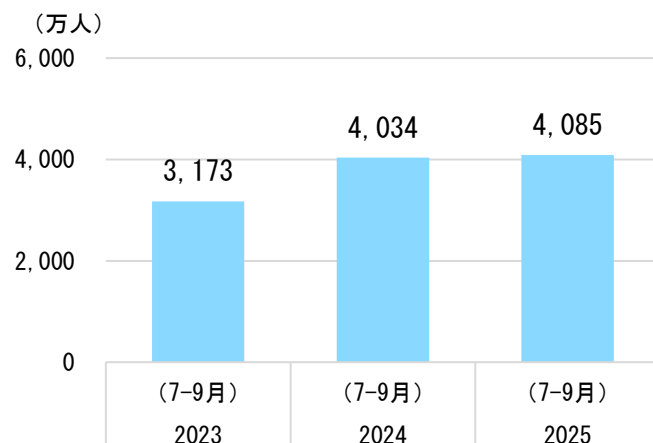
- 2025年7～9月期の外国人宿泊者数は4,085万人。前年同期（4,034万人）をわずかに上回った。（前年同期比101.3%）
 - 国籍をみると、中国（29%）や台湾（15%）、韓国（10%）が引き続き主要な構成国となっている。
 - 国内客は夏季（7～9月期）にピークを迎える一方、外国人客は10～12月期にかけて増加する傾向がある。
- シーズンごとの重点ターゲットを明確化した施策が効果的と考えられる。

	2023	2024	2025	2024年比	
	(7-9月)	(7-9月)	(7-9月)		
宿泊者数（万人）	3,173	4,034	4,085	101.3%	

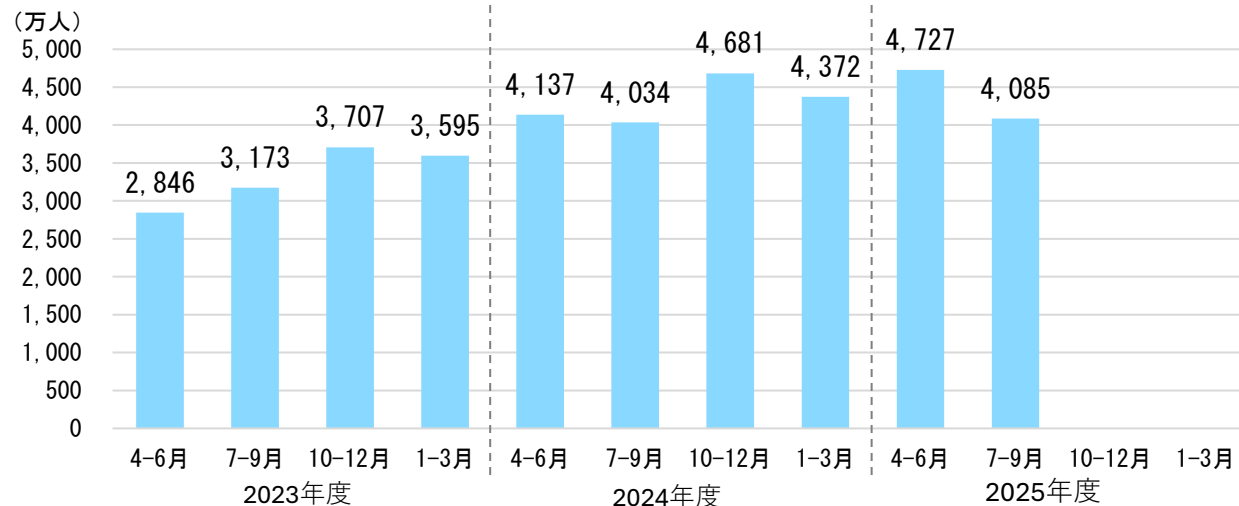
国別構成比（2025年7～9月）



7～9月期3か年比較



訪日外国人延べ宿泊者数の推移



(3) 関心度指数（旅行・ホテルへの関心 ※全国対象）

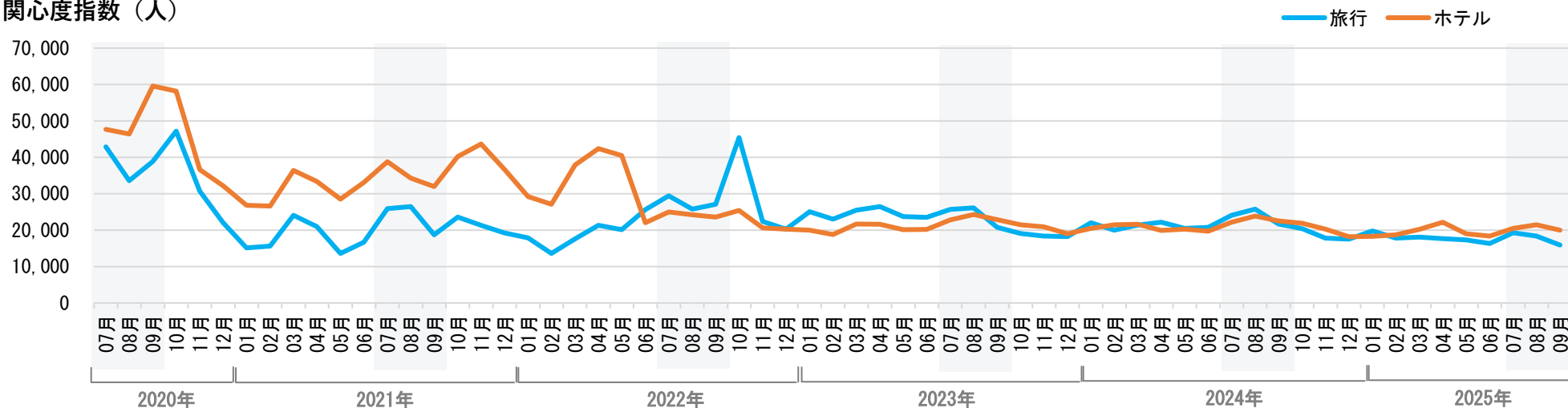
旅行・ホテルの関心度は低下傾向。旅行費用の上昇などを背景に旅行マインドは低下の可能性。

- 2025年7～9月期における検索動向は前年に比べてやや低調であった。
「旅行」の検索数は前年同期比で大きく減少した一方、「ホテル」の検索は90.4%と比較的堅調に推移している。
目的地や施設を直接検索する傾向や情報探索チャネルがSNSやアプリに移行している可能性が高い。
- 検索ボリュームの推移をみると、前年までは夏季にかけて関心が高まる傾向があったが、2025年は伸びが鈍化している。

キーワード別関心度指数

	2023年	2024年	2025年	2024年比	
	(7月～9月)	(7月～9月)	(7月～9月)		
旅行	72,600	71,600	53,600	74.9%	↓
ホテル	70,000	68,600	62,000	90.4%	↓

関心度指数（人）



Ⅱ. 佐世保市の第1四半期観光動態

(1) 【佐世保市】訪問者数（年代別）

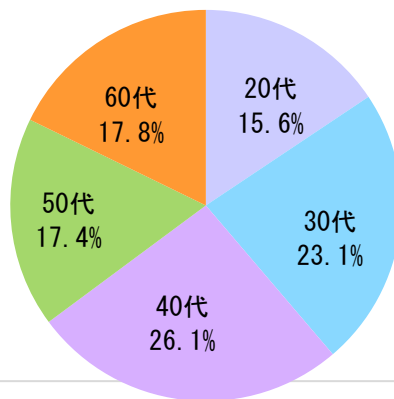
前年に比べ30代・40代の中間層と60代など高年層で増加。20代の若者は苦戦。

- 2025年7～9月期の佐世保の訪問者数は185.6万人（前年比106.8%）と前年同期を上回った。
- 2025年4～6月期では30代が前年比122.0%と大幅に増加し、春の旅行需要を牽引したが、7～9月期にはその勢いがやや落ち着き、変わって40代が前年同期比123.0%と大きく伸びた。
- 夏休みシーズンには家族連れやアクティブ層の来訪が増える一方で、20代は低調が続く。

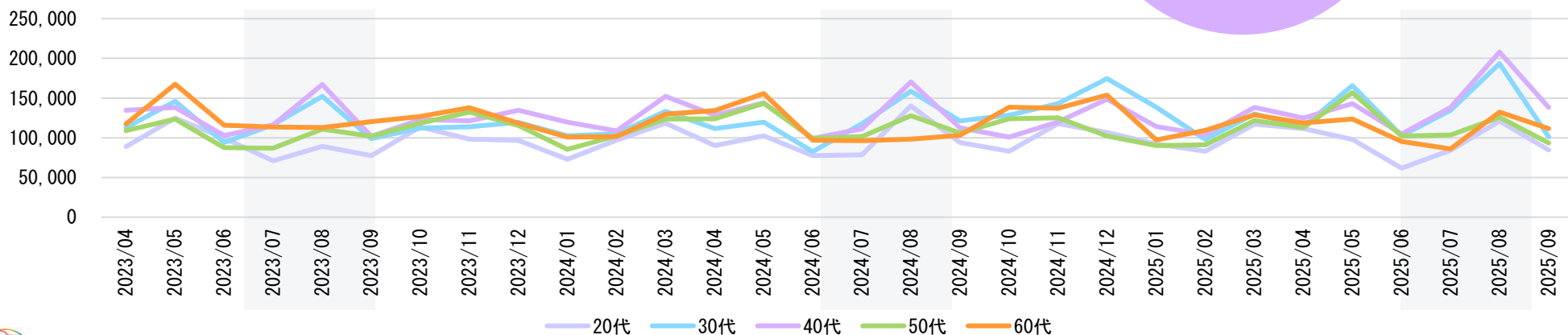
訪問者数（人）

	2023年 (7月～9月)	2024年 (7月～9月)	2025年 (7月～9月)	2024年比	
20代	237,591	312,678	290,055	92.8%	↓
30代	367,394	397,645	429,311	108.0%	↑
40代	385,081	393,838	484,263	123.0%	↑
50代	299,535	335,482	322,569	96.2%	↓
60代	346,838	297,787	330,002	110.8%	↑
合計	1,636,439	1,737,430	1,856,201	106.8%	↑

年代別構成比（2025年7～9月）



年代別訪問者数推移（人）

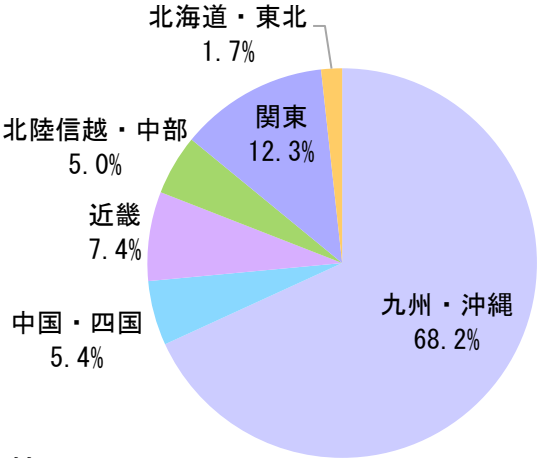


(2) 【佐世保市】訪問者数（ブロック別）

地元圏を中心に来訪者が増加。遠距離圏も伸び、地域による差が拡大。

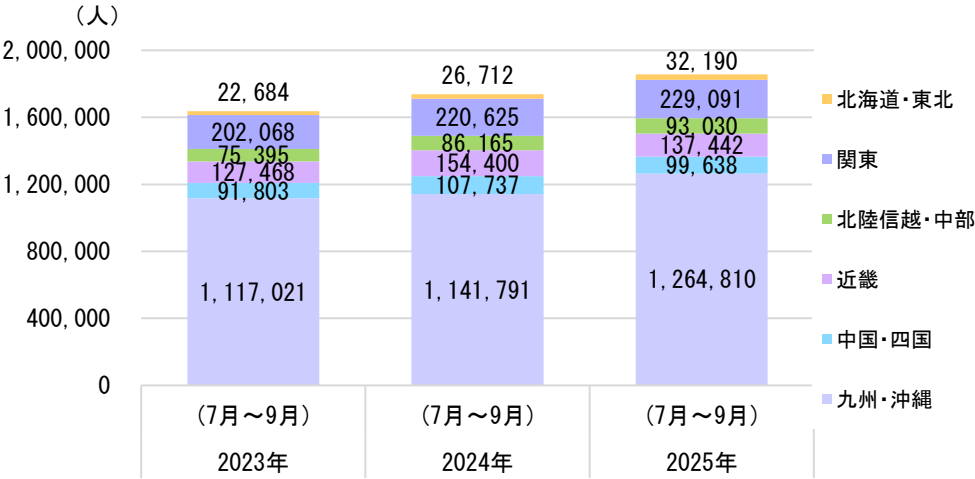
- 2025年7～9月期は、九州・沖縄からの来訪者が前年同期比110.8%と増加し、地元圏を中心に堅調な動きが続いている。
- 北海道・東北などの遠距離圏からの訪問者が32,190人（前年比120.5%）で大幅に増加している一方で、近畿（89.0%）や中国・四国（92.5%）では減少しており、エリアによって動きに差が生じている。
- 2025年7～9月期は4～6月期と比べ、中国・四国や九州・沖縄からの来訪が増え、夏休みシーズンに合わせた近距離・中距離圏からの観光需要が見られた。

ブロック別構成比（2025年7～9月）



	2023年 (7月～9月)	2024年 (7月～9月)	2025年 (7月～9月)	2024年比	
北海道・東北	22,684	26,712	32,190	120.5%	↗
関東	202,068	220,625	229,091	103.8%	↗
北陸信越・中部	75,395	86,165	93,030	108.0%	↗
近畿	127,468	154,400	137,442	89.0%	↘
中国・四国	91,803	107,737	99,638	92.5%	↘
九州・沖縄	1,117,021	1,141,791	1,264,810	110.8%	↗
合計	1,636,439	1,737,430	1,856,201	106.8%	↗

7～9月期3か年比較

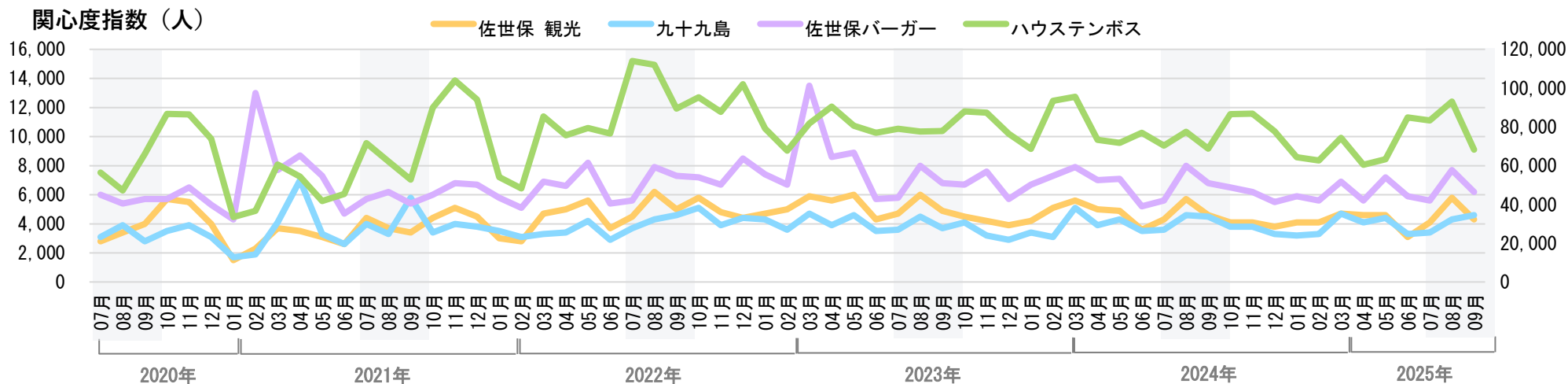


(3) 関心度指数（佐世保関連キーワードへの関心 ※全国対象）

「ハウステンボス」検索数が増加。市内観光への関心拡大に向けた情報発信が課題。

- 「ハウステンボス」の検索数が前年を大きく上回り、市内観光関連の検索は微減。
- テーマパーク訪問にとどまらない滞在型観光への関心喚起が課題と考えられる。
- ハウステンボス訪問客を市内周遊につなげる動線づくりや、九十九島・佐世保バーガーなどの関連検索ワードを意識した情報発信の強化が求められる。

	2023年 (7月～9月)	2024年 (7月～9月)	2025年 (7月～9月)	2024年比	
佐世保 観光	15,600	14,600	14,200	97%	↓
ハウステンボス	234,600	216,600	244,500	113%	↑
九十九島	11,800	12,700	12,300	97%	↓
佐世保バーガー	20,600	20,400	19,500	96%	↓



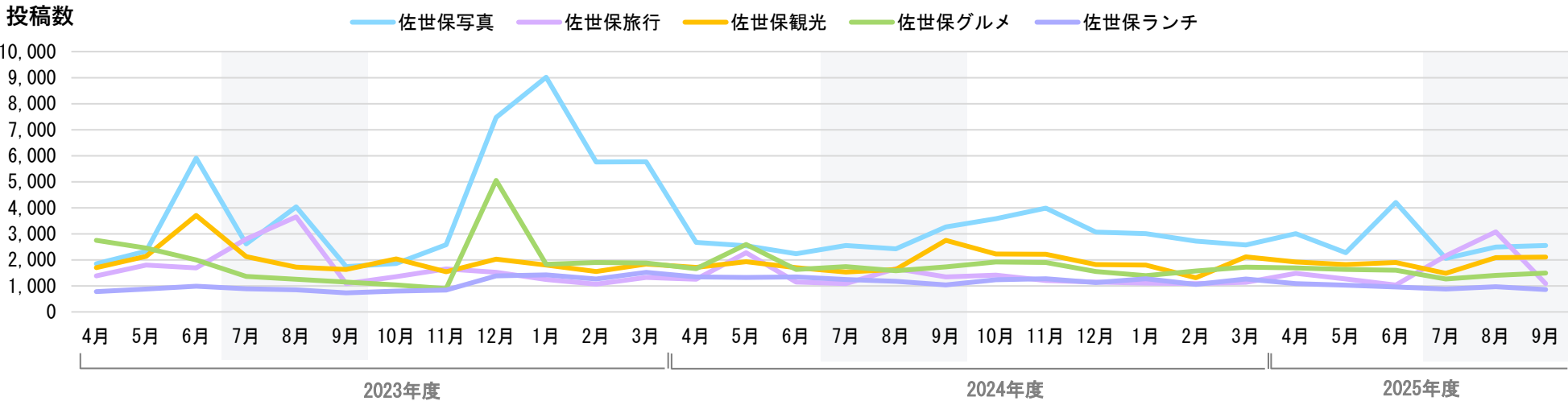
Ⅲ. SNS分析

「佐世保旅行」投稿数が増加。それ以外のキーワードは安定的に推移。

- 「佐世保旅行」の投稿数は前年同期から大きく増加（155%）しており、旅行関連の関心が高まっている傾向が見られる。
- 「佐世保写真」「佐世保観光」「佐世保グルメ」「佐世保ランチ」はいずれも前年同期より減少しているが、2025年7月～9月にかけて大きな変動もなく、全体的に安定して推移している。

キーワード別投稿数

	2023年 (7月～9月)	2024年 (7月～9月)	2025年 (7月～9月)	2024年比	
佐世保写真	8,383	8,240	7,098	86%	↓
佐世保旅行	7,534	4,084	6,324	155%	↑
佐世保観光	5,478	5,910	5,675	96%	↓
佐世保グルメ	3,763	5,044	4,163	83%	↓
佐世保ランチ	2,465	3,457	2,700	78%	↓

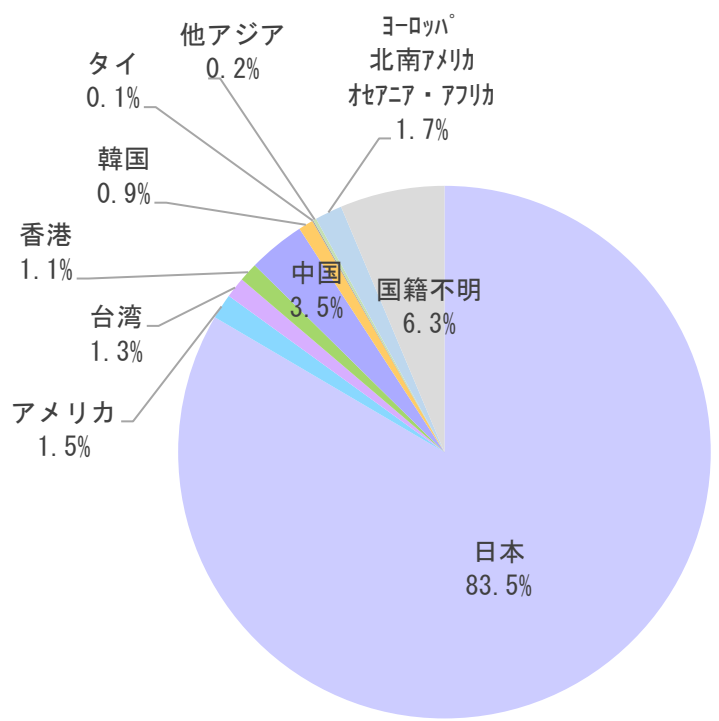


IV. 佐世保観光案内所での相談内容

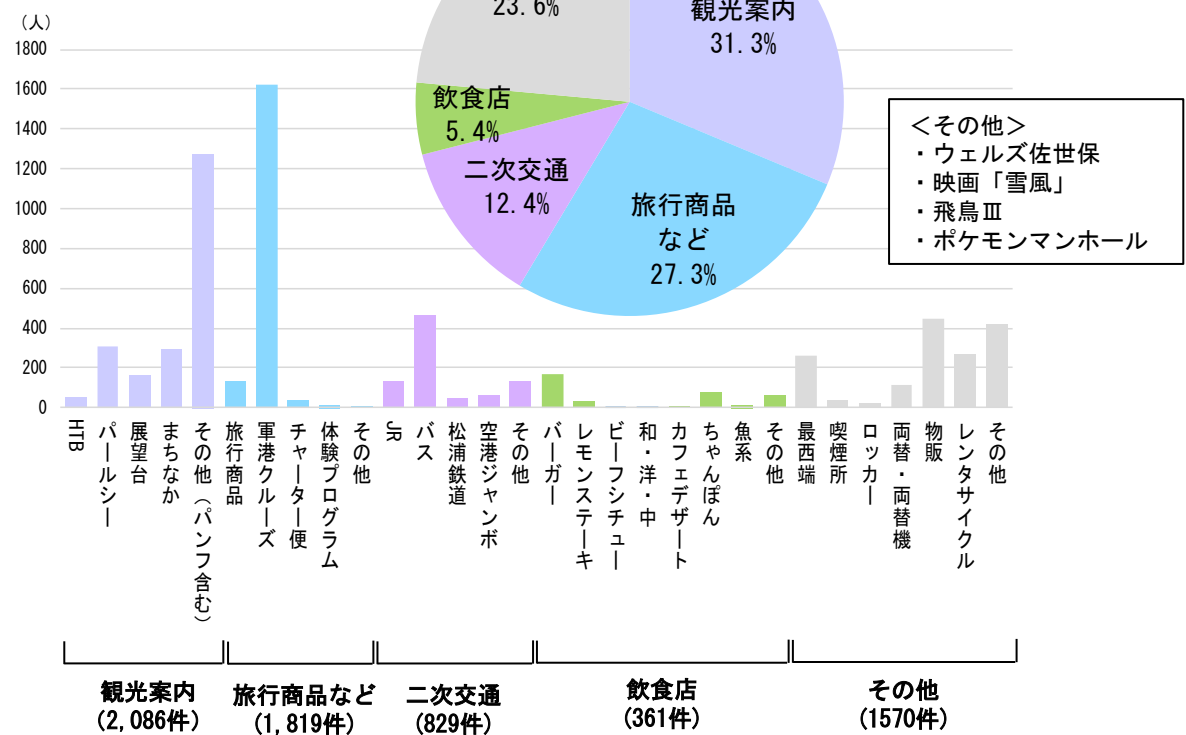
日本人が大多数（83.5%）、外国人は約17%。軍港クルーズへの関心が高い。

- ・ 利用者は日本人が83.5%と大多数を占めており、外国人利用者は全体の約17%となった。
- ・ 外国人の国籍を見ると、中国が最も多く3.5%、次いでヨーロッパ・北南アメリカ・オセアニア・アフリカ（1.7%）と続く。
- ・ 問い合わせ内容は、引き続き「観光案内」に関するものが圧倒的に多い。
- ・ 全体の中で特に目立ったのが軍港クルーズについての問い合わせで、注目度の高さがうかがえる。
- ・ 軍港クルーズは佐世保の特色ある観光資源であり、観光の目玉として一定の認知と関心を得ていることが分かる。また、「二次交通」に関する問い合わせも一定数あり、バスやJRに関するニーズがうかがえる。

観光案内所利用者構成比



お問い合わせ項目

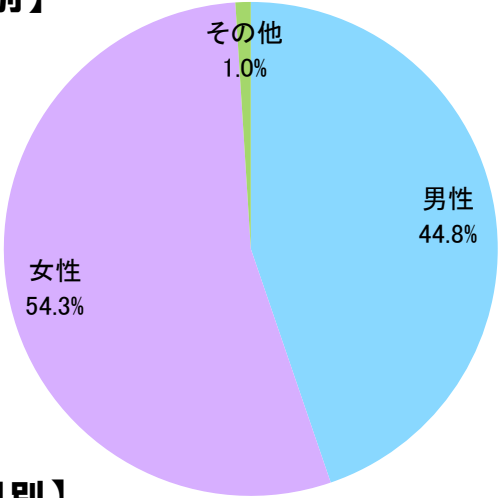


V. 佐世保市観光アンケート調査2025速報（2025年7月～9月実施分、回答数402）

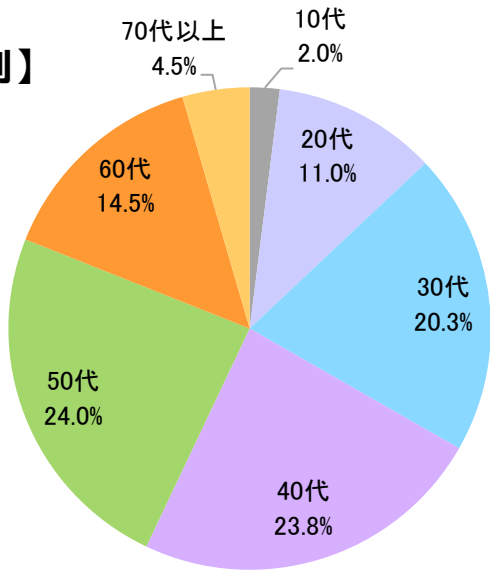
(1) 来訪者属性

性別ではわずかに女性が多く、年代別では50代が24.0%で最多。
都道府県別では「福岡県」が22.0%で最も多く、次いで「長崎県」(18.5%)、「東京都」(10.3%)と続く。

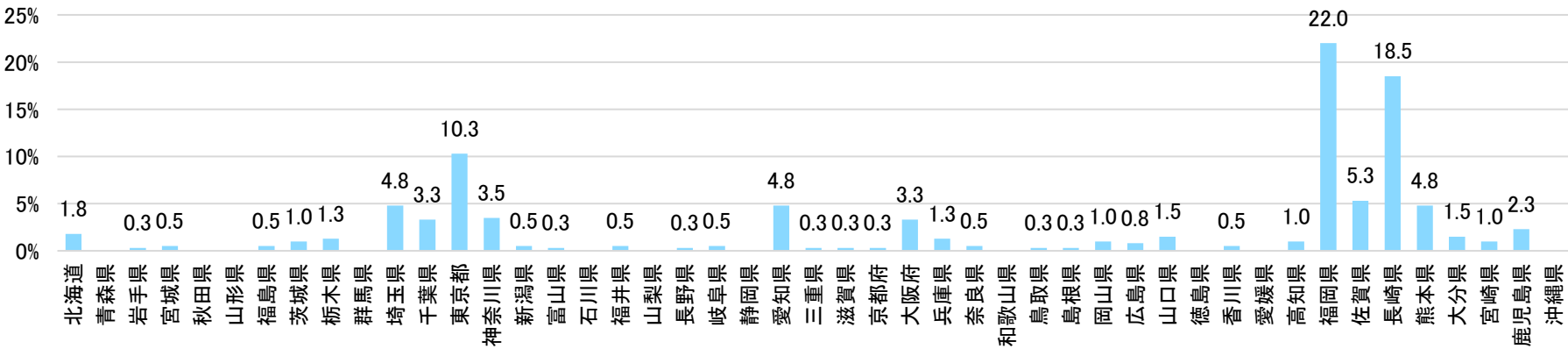
【性別】



【年代別】



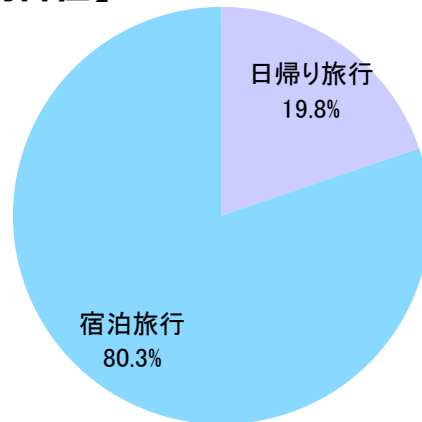
【都道府県別】



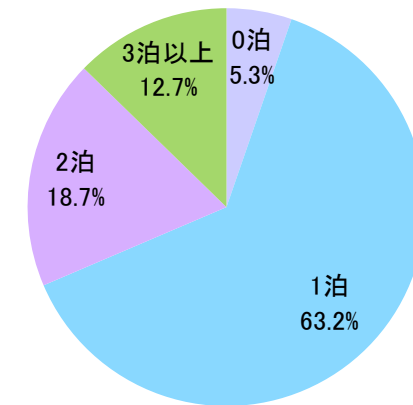
(2) 旅行スタイル

訪問日程は宿泊旅行が80.3%。宿泊旅行の人の多くは佐世保に「1泊」(63.2%)。
同行者は「夫婦2人での旅行」が最多。次いで「小学生以下のお子様との家族旅行」「ひとり旅（観光）」が続く。

【訪問日程】

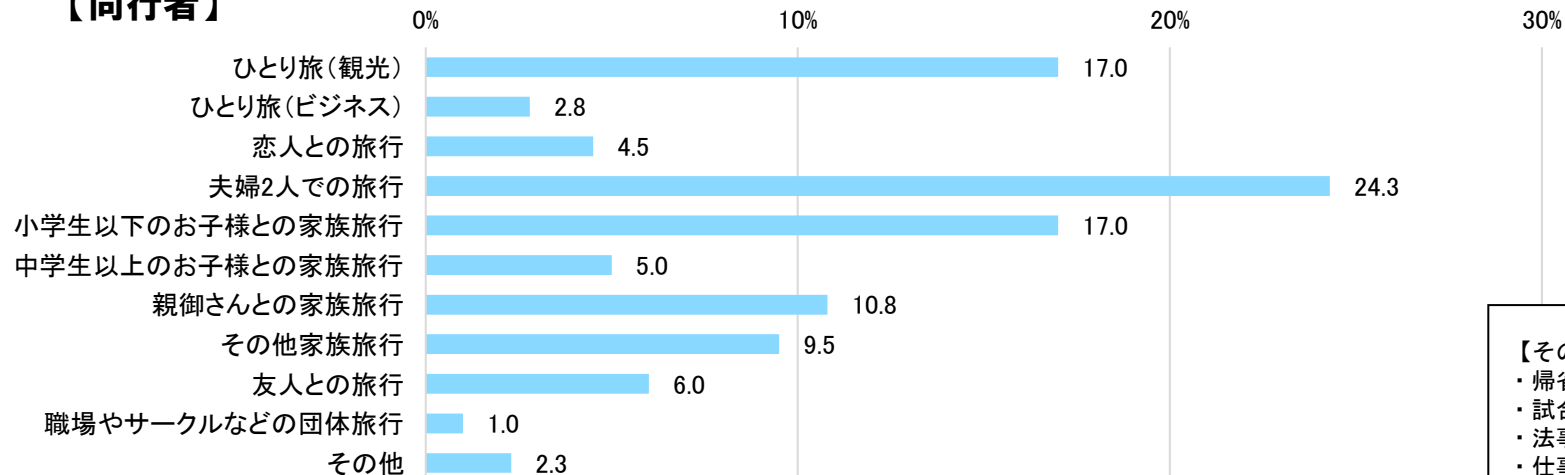


【宿泊旅行の人の滞在泊数】



※0泊…佐世保市以外に
宿泊された方

【同行者】



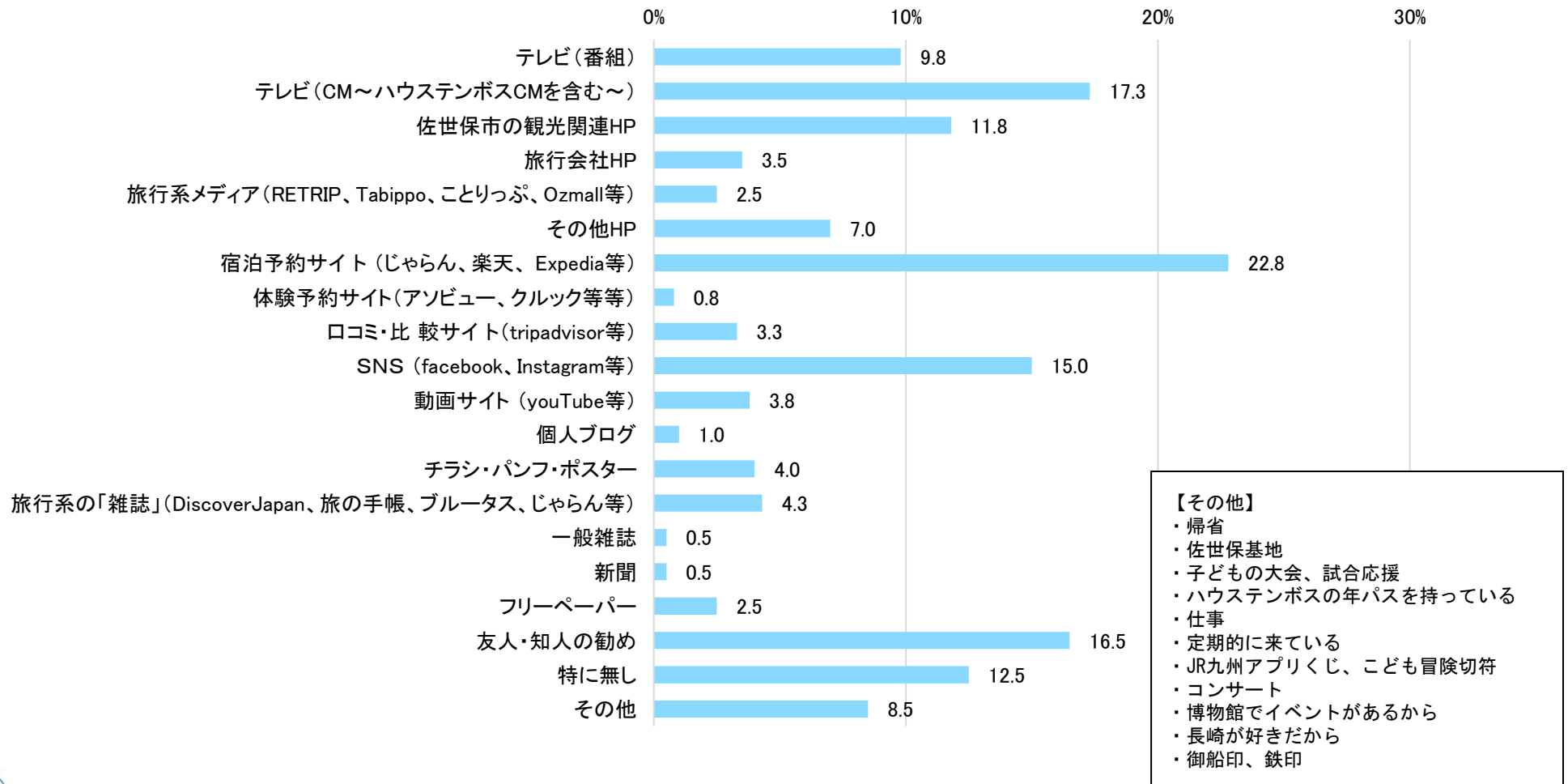
【その他】

- ・帰省
- ・試合応援
- ・法事
- ・仕事の団体訪問

(3) 佐世保市を選ぶきっかけとなった情報源

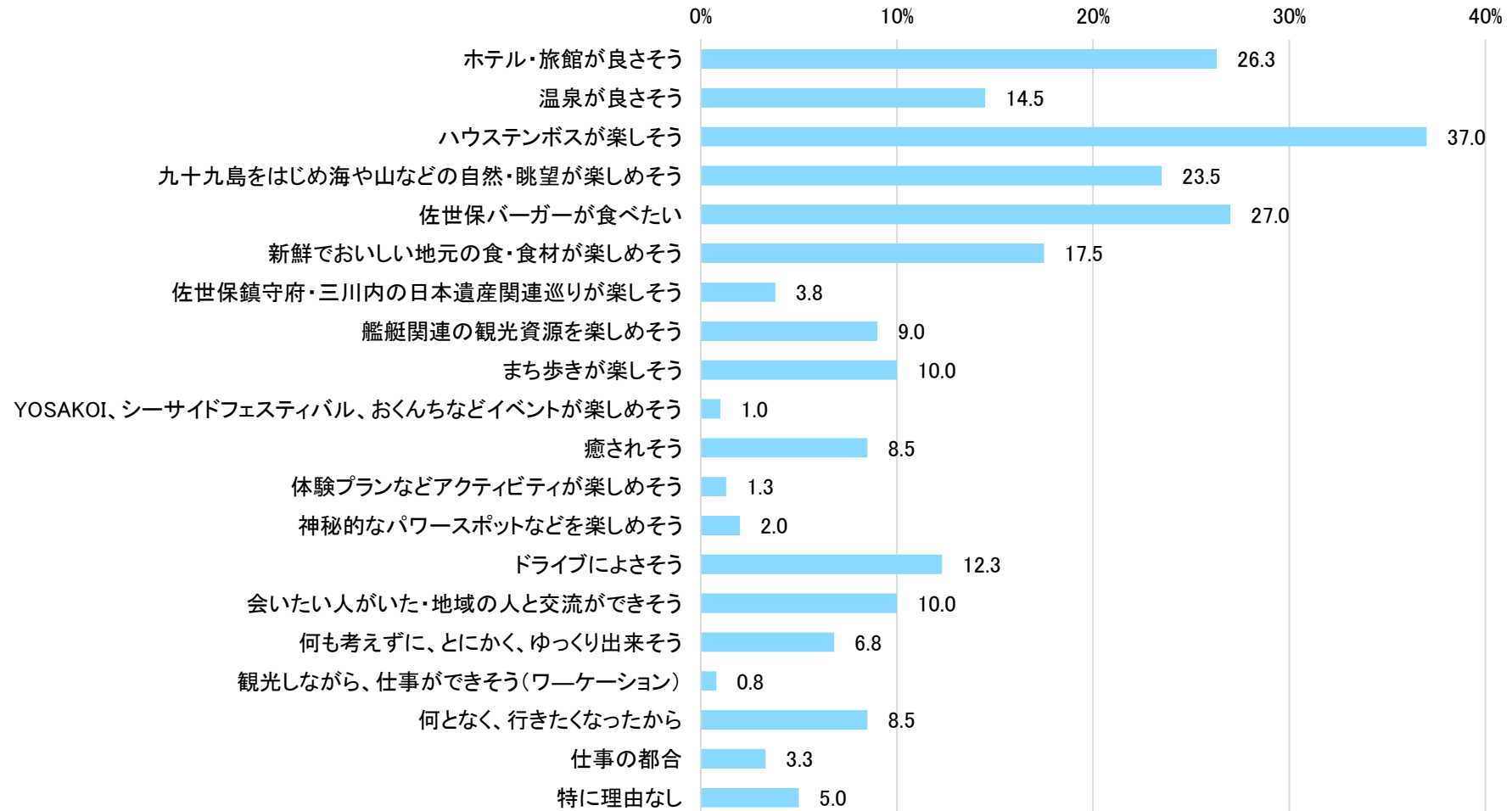
旅行先として佐世保市を選ぶ際の情報源は、「宿泊予約サイト」（22.8%）が最も多く、続いて「テレビCM（ハウステンボス含む）」（17.3%）、「友人・知人の勧め」（16.5%）、「SNS」（15.0%）などが多い。

オンライン媒体の影響が大きい一方で、口コミやテレビなど信頼性の高い情報源も重要な役割を担っている。



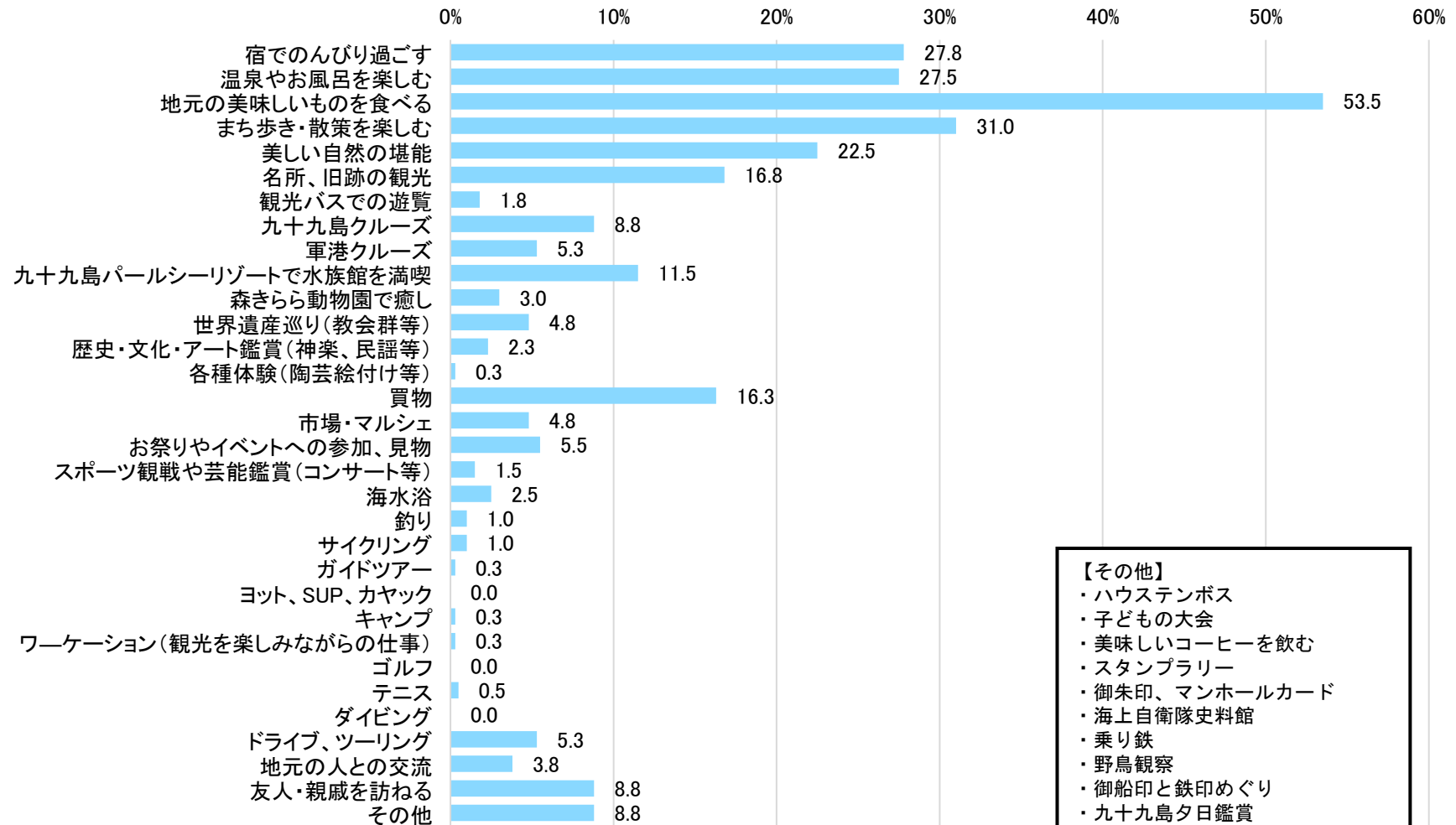
(4) 旅行先を佐世保市に決めたきっかけ

旅行先を佐世保に選んだ理由としては、「ハウステンボスが楽しそう」(37.0%)が最も多く、観光の大きな誘因となっている。次いで「佐世保バーガーが食べたい」(27.0%)や「ホテル・旅館が良さそう」(26.3%)、「九十九島などの自然・眺望が楽しめそう」(23.5%)が挙げられ、テーマパーク・グルメ・自然といった多様な魅力が旅行動機につながっている。



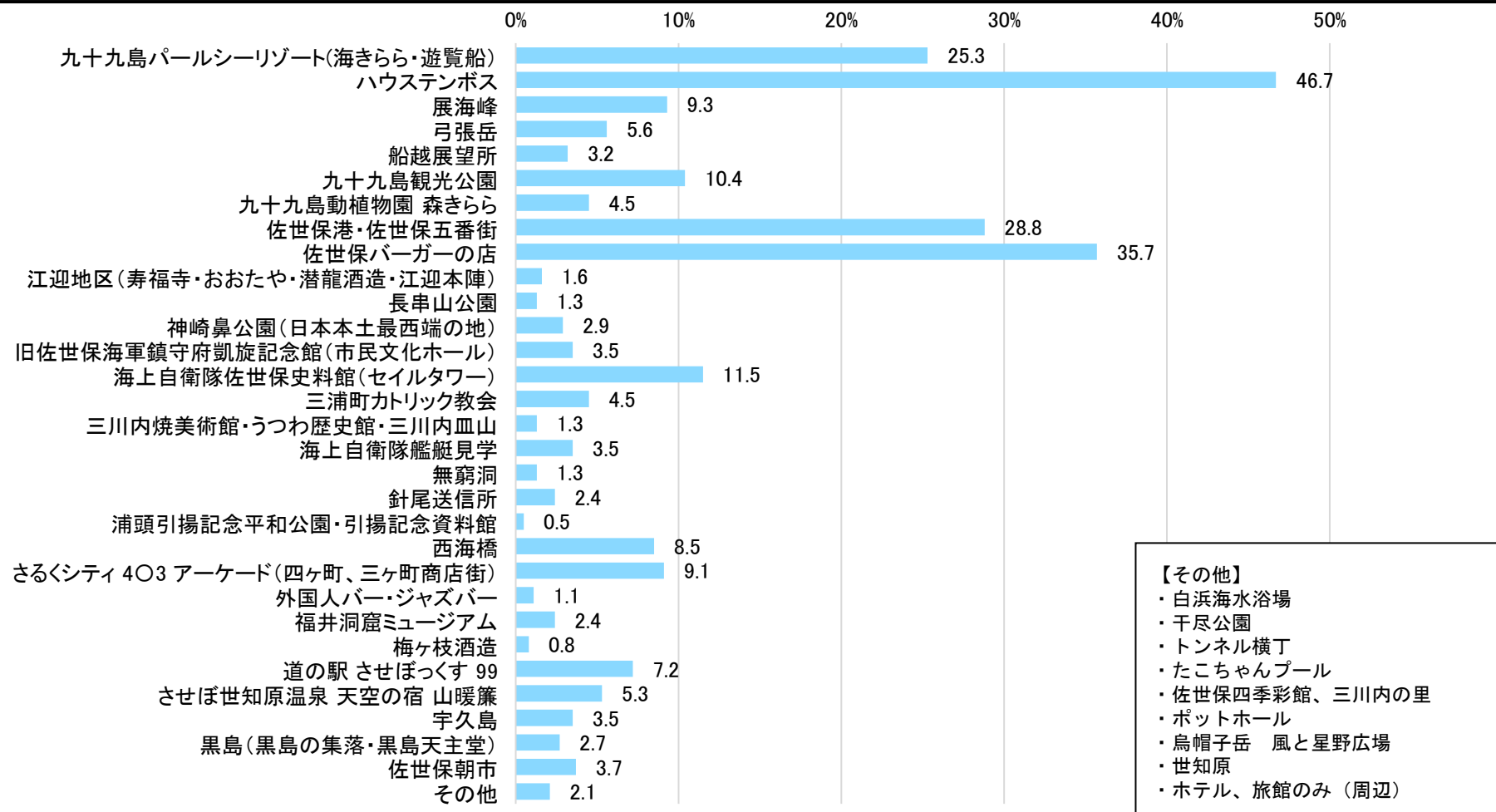
(5) 旅行中に楽しんだこと

佐世保では「地元の美味しいものを食べる」(53.5%)が最も多く、食を中心に滞在を楽しむ傾向がみられる。次いで「まち歩き・散策」(31.0%)や「宿でのんびり過ごす」(27.8%)、「温泉やお風呂を楽しむ」(27.5%)など、ゆったりとした過ごし方が多い。



(6) 訪問場所

「ハウステンボス」が最多で46.7%。次いで、「佐世保バーガーの店」(35.7%)、「佐世保港・佐世保五番街」(28.8%)、「九十九島パールシーリゾート」(25.3%)と続く。中心市街地や九十九島周辺の主要観光地が引き続き多くの来訪者を集めており、佐世保観光の定番エリアとして定着している一方で、郊外や離島などの訪問は少なく、エリア間の回遊促進が今後の課題といえる。



(7) 今回の旅行で良かったこと、感動したこと、スポットなど（自由記述）

宿泊・温泉・ホテル	<ul style="list-style-type: none"> 山暖簾でゆっくりでき、自然に囲まれた雰囲気や温泉・料理が素晴らしかった。毎年訪れている、家族で癒されたなど。 ホテルローレイは温泉付きでリーズナブル。スタッフの対応や食事が良かった。 ホテルフラッグス佐世保九十九島／日航ハウステンボス／東横インなども評価が高く、「料理・設備・接客が良かった」「見晴らしが素晴らしい」との感想。 世知原温泉・エコスパも泉質が良く、静かで落ち着けると好評。
自然・景観・癒し	<ul style="list-style-type: none"> 九十九島・展海峰・白浜海水浴場・九十九島観光公園などの景色が美しく感動。 海がきれい・碧く澄んでいた、海風が心地よい。自然豊かで癒された、のどかな雰囲気、時間がゆっくり流れる。 諫早湾の夕陽・九十九島の夕焼けなど、景色に関する感動。 宇久島・黒島・野崎島など離島の自然の美しさ。 花火や季節の花が綺麗だった。
グルメ・食事	<ul style="list-style-type: none"> 佐世保バーガー(Kaya、ミサロッソ、ブルースカイ等)がとても美味しい、食べ比べが楽しい。 レモンステーキ・魚・海鮮・アジフライ・ちゃんぽん・焼き鳥など地元料理が美味。 ホテル・道の駅・喫茶店(くにまつ)・スーパー(エレナ)など、地元食材や食文化を楽しめた。
観光・体験	<ul style="list-style-type: none"> ハウステンボスではミッフィーエリア・歌劇団・花火・プール・アトラクションなど充実して楽しかった。 軍港クルーズ・佐世保港見学:艦船を間近に見られて感動、家族連れに好評。 セイルタワー・佐世保資料館・針尾通信所など歴史施設の見応えや淡島神社での願掛け、田平天主堂見学など文化的体験。 森きらら・夢きらら・九十九島遊覧船なども家族連れに人気。
街並み・人・雰囲気	<ul style="list-style-type: none"> 商店街や五番街は「お店が充実」「人が親切」「街がきれい」「歩きやすい」との声。 一方で「アーケードが寂しい」「老舗百貨店が縮小して残念」との意見もあり。 「街全体が癒される」「観光地らしい雰囲気」「佐世保がきれいになっていた、治安が良い印象。」との好印象も多い。
アクセス・交通	<ul style="list-style-type: none"> 「ハウステンボスからのバスが便利」「駐車場が停めやすい」「公共交通でも観光しやすい」との評価。 福岡空港から高速バス利用が便利だった。JRでアクセスしやすい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 「家族旅行で楽しかった」「親族と集まれた」「子どもが喜んだ」といった癒し・交流型旅行の声。 戦争資料を通して平和の大切さを感じたという教育的意見。

(8) 満足度

総合満足度は「満足」「やや満足」を合わせて約9割と高い。

特に宿泊や食事の評価が高く、観光の基礎的な要素に強みが見られる。一方で、市内での移動・交通手段、情報の取得のしやすさなどは満足度が低く、交通便利性や案内体制の改善が今後の課題といえる。

